

紫原校区社協

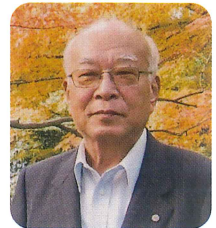
ふくしだより

紫原校区
社会福祉協議会

第57号

令和4年8月

会長あいさつ



紫原校区
社会福祉協議会

会長
米澤 弘太郎

自助、共助、公助の連携を基本としながら、身近な隣近所同士との助け合い、近助を加え、福祉以外にも各分野と連携し地域共生社会の実現に向けて令和4年4月から令和8年まで第五次の地域福祉計画がスタートしました。5月の総会で今年度の運営計画案を承認頂きスタートしました。

コロナ症候群が3年目で依然衰え知らず。計画の遂行が危ぶまれますが、私たちは短い梅雨、全国的な猛暑日が続く中でも会の運営を必ず実行すると決めております。もちろん私たちは、みんながつながり支え合う生きがいあふれるまちづくりを目指しています。

あなたのそばにいつでも社協を感じながら地域住民が主役で支え合うまちづくりを願っています。今後ともよろしくご協力ください。

元気いっぱい 紫原子育てサロン

紫原校区社会福祉協議会

令和4年度「紫原子育てサロン」は、5月よりコロナ対策を踏まえながら開講しました！5月は12組、6月は15組と元気よく参加してくれました。お友達もいっぱいできました。

下記は本年度の予定ですので、これからのご参加お待ちしております。



- 8月10日(水) 楽しいリズムリトミック 中村先生
- 9月14日(水) 「敬老の日」プレゼント作り つくしびよびよ
- 10月12日(水) 親子ヨガ 今泉先生
- 11月 9日(水) ミニ運動会 つくしびよびよ
- 12月14日(水) 閉校式 つくしびよびよ(クリスマス)

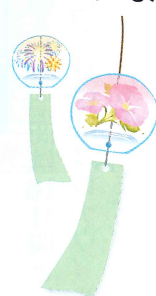
【問い合わせ】今村晴代(紫原校区主任児童委員) TEL090(7455)4367
城元靖子(紫原校区主任児童委員) TEL090(5285)1487

令和4年度 第41回定期総会 開催

5月22日(日)今年も参加人数を制限しての縮小ではありましたが、無事に開催することができました。

- (1) 令和3年度活動報告
- (2) 令和3年度決算報告・監査報告
- (3) 令和4年度活動計画(案)
- (4) 令和4年度予算(案)
- (5) 規約(内規)一部改正

全ての議案において承認をいただきました。特に、活動計画については、前年度に引き続き出来る対策を講じて、withコロナで進めていきたいと思えます。本年度も校区社協の活動にご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。



令和4年度 介護講習会開催

7月16日(土)紫原福祉館において長寿あんしん相談センター鴨池南より講師をお招きして開催されました。所長の山本氏より長寿あんしんセンターの紹介に始まり、社会福祉士の本村氏より介護保険のサービスを利用するまでの手続きの流れ等の講話、保健師の有水氏より認知症についての講話をいただきました。

高齢者とそのご家族の医療や介護等のお悩みは

長寿あんしん相談センター 鴨池南
☎099(813)08800
にご相談ください。



(市)社会福祉協議会

テーマ別研修会

八月五日(金)

かこしま市民福祉プラザ

前田怜子さん、
新堂忠和さんが出席

見守り活動制度について

地域交流と見守りの場としての

こども食堂

二題について

研修会に参加

し学びます。



活動計画予定

- 8月7日(日) 灯ろう祭りに協賛
- 8月上旬 ふくしだより 57号発行
- 8月20日(土) 第3回役員会
- 9月10日(土) 第3回敬老の日の集い
- 10月1日(土) 第4回役員会
- 11月下旬 施設見学研修会
- 12月10日(水) 第5回役員会
- 12月14日(水) 第8回子育てサロン閉講式
- 5年2月 ふくしだより 58号発行

紫原校区高齢者クラブの現状とお願い

紫原校区高齢者クラブ会長 小林平造

紫原校区に6つの高齢者クラブがあり、会員は三百二名です。今年3月、

連合会の結成(昭和57年)から40年を迎えたので、会員への記念タオルの配布、

過去の活動の歩みを振り返る話し合いを開きました。

去年は、コロナ感染対策のため活動を自粛せざるを得ず、「運動の集い」と

「小学生3年生とのふれ合い活動」の活動になりました。今年は、感染予防に配慮しながら、これまで実施してきた「交流研修」や「健康教室」の活動も取り組む計画です。さらに、「若返りの集い」などと銘打って、お互いふれ合い、明るく楽しむ場を持ちたいと考えています。

ところで、高齢者の人数は年々増加しているのに、高齢者クラブの会員数は、逆に横ばいか減少していく状況です。この傾向は、県市全体でも同じです。

県では、「県労連創立60周年」に当たるので、スローガンとして「令和5万人仲間づくり運動」を掲げ実施しています。

紫原校区でも会への加入者を増やそうと、各町内会長さんや関係団体の方々にも御協力を強く願っています。

特に、かつて紫原一丁目に組織され、今は廃部となっている「紫寿会」と「紫朗会」の2つのクラブの再度結成はできないものかと希望し、町内会長さん方に働き掛けています。

より多くの人とふれ合い、健康寿命をのびし、生きがいのある生活の実現を目指しましょう。

緊急連絡カードの 取り組み

昨年度はひとり暮らし高齢者世帯のご希望の方々に配布しましたが、今年度は町内会加入者全世帯に配布しました。

緊急連絡カードとは、緊急事態に救急隊等が一目でかかりつけの病院や緊急連絡先等がわかるよう記入し、冷蔵庫等に貼っておくカードです。

お手元に無い方や不足の方は、

中馬(紫原福祉館)までお知らせください。

【中馬・携帯】

090(9402)4607

緊急連絡カード	
氏名	住所
電話番号	緊急連絡先
緊急連絡先	緊急連絡先
緊急連絡先	緊急連絡先
緊急連絡先	緊急連絡先
緊急連絡先	緊急連絡先
緊急連絡先	緊急連絡先

編集後記

今年の梅雨入りの期間は16日間という最短でした。7月にはコロナウイルス感染者数を更新し、まだまだ油断できない状況が続いています。

そんな中、以前より計画していた介護講習会を開催することができました。今年度は色々な状況にひるむことなく、実行できるよう努めて参ります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。